

専門医必読 令和時代の最新インプラント治療!

インプラント治療の 到達点

過去から現在、
そして未来へ

北海道形成歯科研究会 編



CONTENTS

- 1章 インプラント治療の現状
—digital implant dentistryの発展—
- 2章 インプラント治療における
適応症の拡大
- 3章 インプラントを長期安定に導く
- 4章 食べることとインプラント

本書は、インプラント治療を行う際の問題点、注意事項を整理し現時点での基本術式や考え方をまとめ、インプラント治療を成功に導くことを目的として編まれた。おもにインプラント専門医を対象とし、専門医レベルで理解されている知識のその先を解説。エビデンスに留まらず、経験則から導かれる臨床のヒントも多く盛り込まれている。読者が自分で行える施術と、その先に進むためには何を習得しなければならないかを、一目瞭然で理解できる一冊。



豊富なエビデンス&臨床のヒントが、 あなたを専門医レベルの一步先へ導く――

1章 インプラント治療の現状 ―digital implant dentistryの発展―

- 1-1 検査・診断および治療計画
- 1-2 ガイデッドサージェリーの信頼性
- 1-3 2つの異なるコンピュータ支援インプラント手術システムとケースレポート
- 1-4 光学印象の評価
- 1-5 口腔内スキャナの臨床応用
- 1-6 上部構造のCAD/CAMテクノロジー



2章 インプラント治療における適応症の拡大

- 2-1 萎縮した歯槽堤への対処法
- 2-2 大きく崩壊した抜歯後歯槽堤骨欠損に対する歯槽堤保存術
- 2-3 骨補填材による手術侵襲の軽減



3章 インプラントを長期安定に導く

- 3-1 インプラント周囲炎に対するリスク因子の文献的探索と発症機序の考察
- 3-2 インプラント周囲炎の発症を軽減させる上部構造形態
- 3-3 インプラントの咬合
- 3-4 上部構造における力への対応



4章 食べることとインプラント

- 4-1 非外科的歯内療法の限界
- 4-2 生活歯歯冠補綴における残存歯質量と支台築造
- 4-3 咬合力分散から考える歯根破折リスク
- 4-4 インプラント治療と高齢者のう蝕リスク
- 4-5 栄養、摂食嚥下、口腔ケアとインプラント治療
エピローグ



● コラム：血液検査で全身状態をよむ

きりとり線

注文書

インプラント治療の到達点
過去から現在、そして未来へ
モリタ商品コード:208040668

冊注文します。

●お名前	●貴院名	●ご指定歯科商店
●ご住所 (〒)		
●TEL	●FAX	
		支店・営業所

※ご記入いただいた個人情報は、弊社の新刊案内、講演会等の案内に利用させていただきます。
※ご指定歯科商店がない場合は送料をいただき、代金引換宅配便でお送り致します。